

いのちの授業 出前講座チーム

こんにちは! うぶごえ座 ですよ!



うぶごえ座は宮城県の助産師が中心となって小、中、高校でひとりひとりに**命の大切さ**を感じてもらう授業を行っているチームで毎年20校前後の学校で授業をしています。助産師ならではの「いのちの大切さ」を伝えるために講演の中でお産の劇を取り入れています。子ども達から「自分が生まれてきて家族が幸せになったことがわかった。」「産んでくれたお母さんにありがとうと言いたい。」などの感想が寄せられます。うぶごえ座の講演を通して家族の中の自分の存在を改めて認識しているようです。そして、これから成長していく変化を肯定的にとらえ、「からだについての心配がなくなり安心した。」という意見も多く聞かれています。



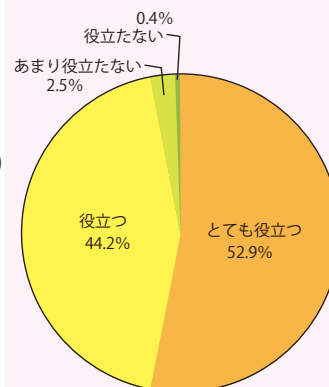
うぶごえ座代表 武者文子
アドバンス助産師・看護学修士
母乳育児相談室 まんまはうす代表
宮城県助産師会 保健指導部会長
山形大学・仙台青葉学院短期大学
仙台医療センター附属仙台看護助産学校
仙台市医師会看護専門学校などで
非常勤講師
ベビーマッサージ講師

うぶごえ座のコンセプトは子ども達に**自己受容の気持ち**をもって、前に進んで生きていく力を高めてもらうことです。どんな環境で育っても自分のいいところを伸ばせる大人になってもらいたい。子ども達が、からだについての心配を減らすこと、自分を好きになることを中心に今年度もメンバー全員で取り組んでいきたいと思えます。

～2015年度出前講座でのアンケートより～

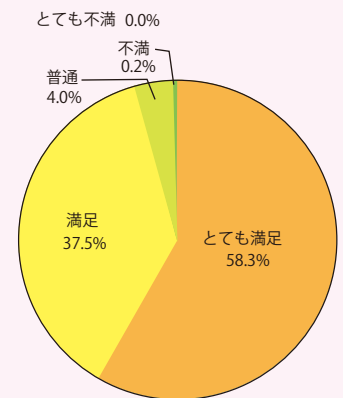
- 不安だったところとか、だいじょうぶかなとおもったのが、全部して、すごく安心しました。そして命って大切ということが分かりました。(小4女子)
- いろんな人のおかげで生まれたのが、よくわかってよかったです。とくに、お母さんが、大切に育ててくれたのが分かりました。これからは、まいにちお母さんにかんしゃします。(小4男子)
- 成長には個人差があるって知っていましたが、改めてこの授業を受けて自分は自分だから他の人と比べなくてもいいんだと思いました。(中1男)
- 体のこともそうですが、自分の心や親の心を知るととてもよい時間でした。(中3)
- 親側の対応の仕方を知れてとても為になりました。今後緊張しないで子供達に話そうです。(保護者)
- 友達、親、先生といっしょにみんなと聞くというのが何よりいいと思います。過度にかくしたりひやかしたりすることではなく大切なことだと受けとめることができましたと思います。(保護者)

Q うぶごえ座の授業はこれから自分のために役立つ内容でしたか



小学4,5年生 1199人対象

Q 児童向けの内容はいかがでしたか



小学生の保護者の方 453人対象

ご協力ありがとうございます。